

【資料2】

環境保全型農業直接支払事業 について

(R7.5現在)

埼玉県農林部
農産物安全課

環境保全型農業直接支払交付金とは

【概要】

- ・ 目的: 化学肥料・化学合成農薬の低減に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全に資する農業生産活動に係る追加的コストを支援。
- ・ 対象者: 農業者団体等

【取組内容】

地球温暖化防止・生物多様性保全

化学肥料・化学合成農薬 5割以上低減



①
有機
農業

②堆肥の施用

④総合防除

③緑肥の施用

⑤炭の投入

【交付単価】

取組	交付単価（10aあたり）
有機農業	14,000円※ （そば等雑穀 3,000円）
堆肥の施用	3,600円
緑肥の施用	5,000円
総合防除	4,000円 （そば等雑穀 2,000円）
炭の投入	5,000円
取組拡大加算	4,000円

※ 炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合は、2,000円を加算（土壌診断を実施するとともに堆肥の施用、緑肥の施用又は炭の投入のいずれかの取組を行うこと）

取組内容について

有機農業



化学肥料・化学農薬を
使用しない取組

堆肥の施用



主作物の栽培期間の前後
いずれかに堆肥を施用

総合防除



都道府県IPM実践指標の
6割以上の取組を実施

炭の投入



主作物の栽培期間の前後
いずれかに炭を施用

緑肥の施用

カバークロップ



主作物の栽培期間の前後
いずれかに緑肥を作付け

リビングマルチ



主作物の畝間に緑肥
を作付け

草生栽培

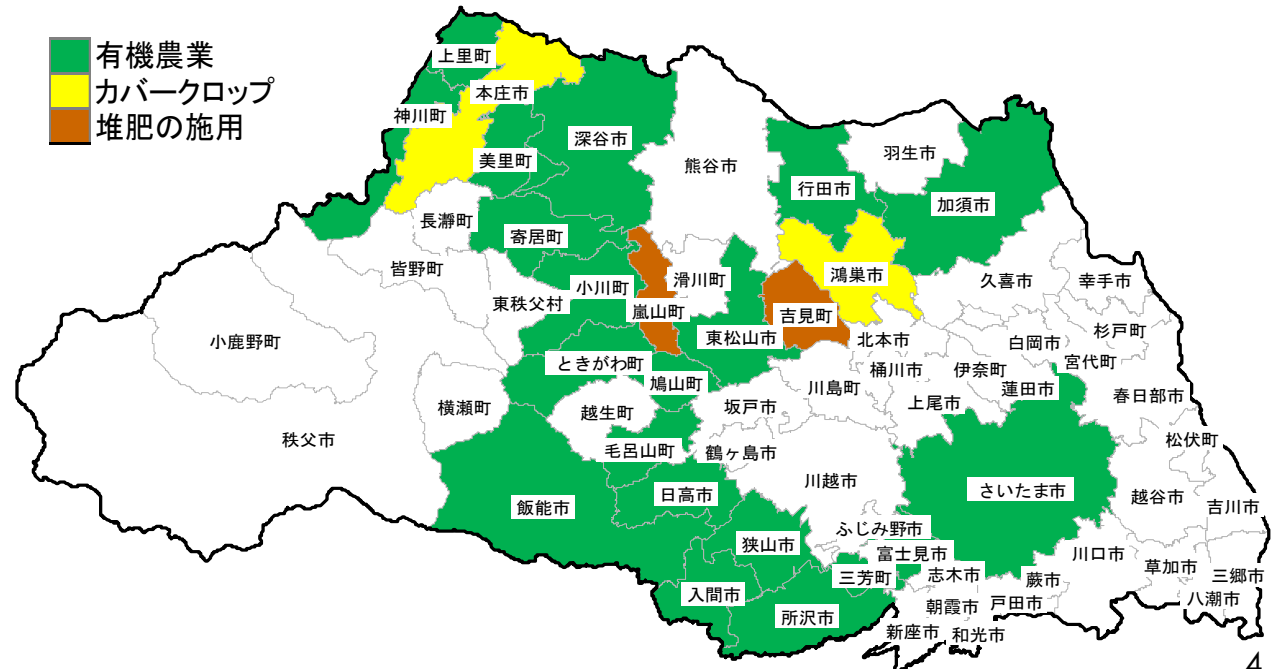
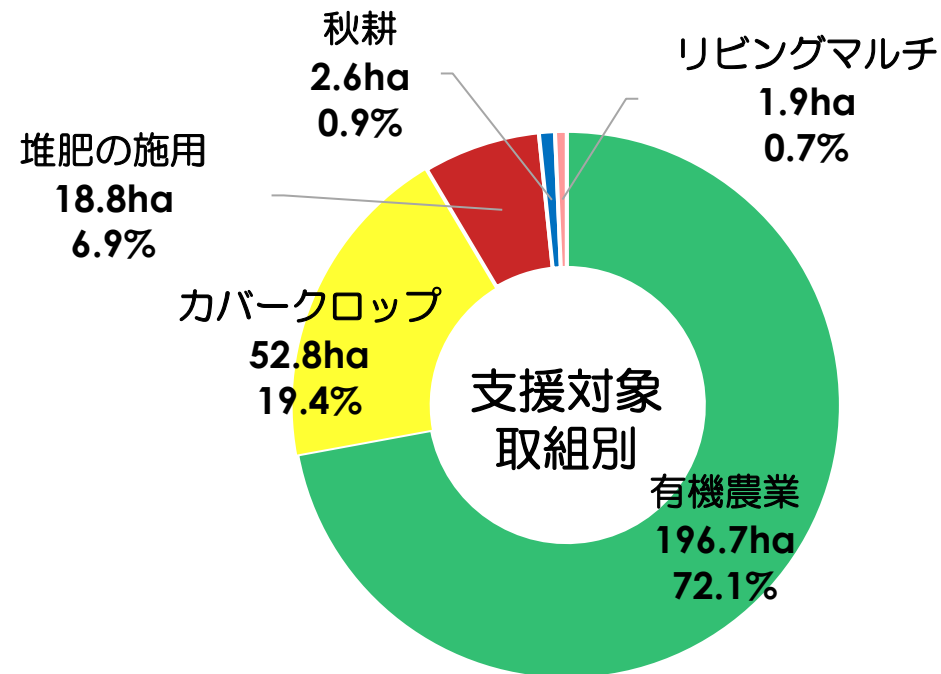


果樹又は茶の園地に
緑肥を作付け

令和6年度実績

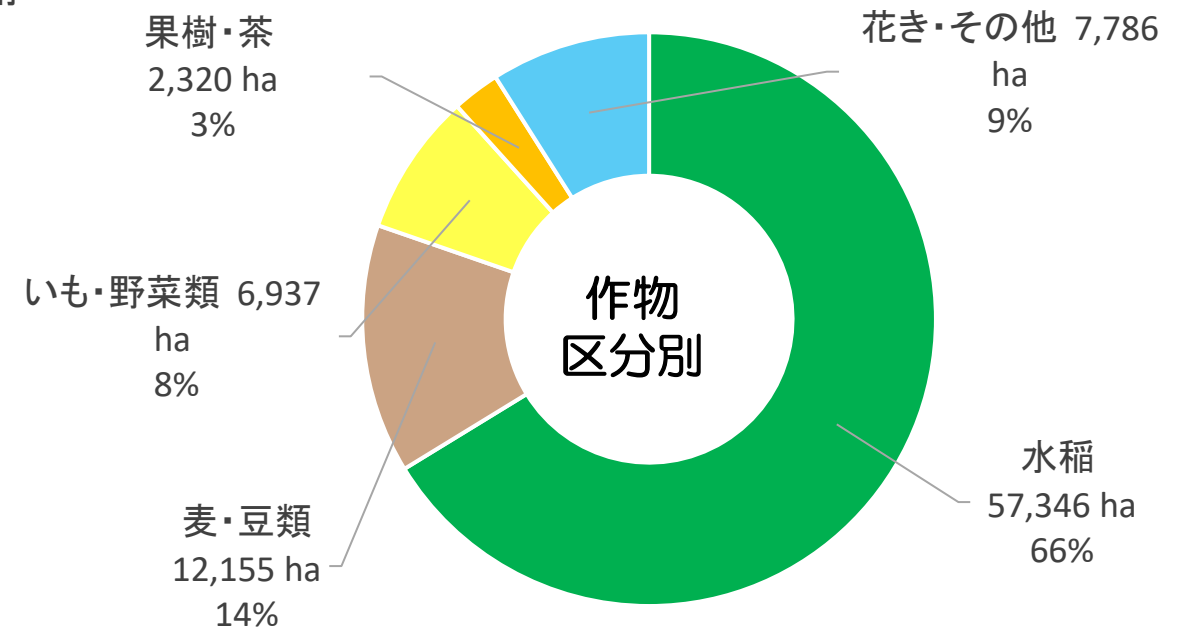
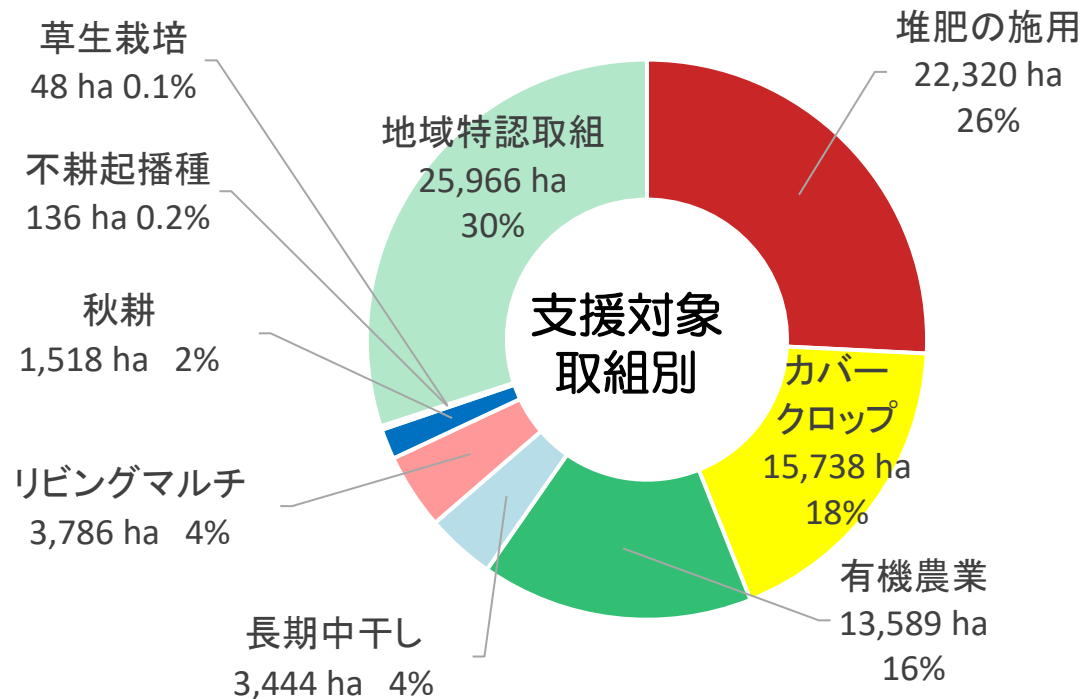
- 24市町で実施
- 交付件数：43件
- 交付面積：273ha
- 交付金額：27,972千円

	R2	R3	R4	R5	R6
実施市町村数	16	19	20	24	24
交付件数	32	33	37	42	43
交付面積 (ha)	165	185	219	237	273
交付金額 (千円)	16,631	18,286	22,086	23,988	27,972



(参考)令和5年度の実績(全国)

- 46都道府県、877市町村で実施
- 実施件数：3,245 件
- 実施面積：86,545 ha (R4比：約4.5%増)
- 交付金額：4,826,171千円



令和 7 年度の主な制度改正

1. 支援対象取組の見直し

- 「総合防除」「炭の投入」が追加
- 「カバークロップ」「リビングマルチ」
「草生栽培」が「緑肥の施用」に一本化

2. 主作物が水稻で、堆肥・緑肥の施用等の取組については、メタン排出削減 対策と合わせて実施することが要件化

3. 「長期中干し」や「冬期湛水」などの取組が多面的機能支払交付金へ移管

ご清聴ありがとうございました。